

NPO法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会

(振込先:郵便局 02790-6-9847 北海道自由が丘学園をつくる会)

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11 TEL(011)858-1711 FAX(011)858-1333

URL <http://www12.plala.or.jp/hokjioka/> →変更:www.hokjioka.net E-mail : codmokan@agate.plala.or.jp

定価:250円/年額:3,000円(送料込)
*会費は会費(支援金)を含む



《写真説明》5/1:「野幌
原始林・大沢コース」～
連休中日、小雨の中を散策
残雪あり、フキトウ・エゾエンゴ
ク・ミスバショウやカモ・キツネ・

INDEX

P1: 巻頭言

P2-3: ヒューマンラスト

普及活動、会費納入、
新年度の取組み他

p4-5: 「NPO 総会」特集、
決算・各実践事業等

p6-7: 教育実践より
教科・総合学習・行事

p8: スケジュール他

お客様と社員のユートピア企業を目指して 『第3の職場の創造に挑戦!』

榎和光 会長 田中 傳右衛門

第2の職場として着物リサイクル事業“和ものや傳(でん)”をスタートして10年になります。お陰様で多くのお客様に支えられ60歳以降の職場としてベテラン社員が大活躍し順調です。更に5年前から第3の職場として農業分野の事業に取り組んでいます。それは私が薬剤師でもあることから、見て楽しく学べる“薬草園(やくそうえん)”の開発です。

事の始まりは小樽市緑町に父母が残して行った不動産の活用ですが、妻や社員と主に休日に作業をしています。まずは、薬草園の雰囲気を出す為、石垣の積み直しをし、300本以上あった樹齢50年のカラマツを伐採し、笹刈り等をし、その上に雨水排水杭を200本入れ、最初は殆ど土木工事が主体でした。もちろん、一部は業者に工事を依頼しましたが、小型重機を2台買い自分たちで出来る限りはやってみました。この3年は試験栽培を開始し、朝鮮人参、行者ニンニク、カタクリ、ブルーベリー、ハスカップ、ハッカ等の栽培をしています。特に収穫まで6年もかかる朝鮮人参は、栽培が難しく試行錯誤の連続です。今年も雪解けと共に4月末から畑仕事です。

これからも多くの薬用植物の栽培に挑戦しようと思っています。何分、週に1度の作業の為、今は“雑草園”の有様で皆様にお見せする段階にはなっていませんが、何れは公開したいと思っています。

(注:筆者はNPO自由が丘の副理事長、共育の森学園理事もお願いしています)